



企業立地が進展、新たな都市空間を形成



東京湾アクアラインの開通及び圏央道等のネットワークの拡充に伴う輸送コスト低減等により、房総地域の工業団地等に企業立地が進展。

進出企業の主な目的は、製造拠点の移転や工場建設・物流拠点の再配置等



- 袖ヶ浦椎の森工業団地
- 茂原にはる工業団地
- かずさAQUAシティ
- 木更津南部地区工業用地
- かずさアカデミアパーク
- 富津地区工業用地

(かずさアカデミアパーク)



95.6%分譲済み



関西方面や東北方面への出荷にもアクアラインを利用しています。(地元企業担当者)
医薬品、電子機器、機械など、幅広い産業分野の進出が見られます。(木更津市担当者)

かずさアクアシティ(木更津市金田地区)では、商業、流通、文化・レジャー等の施設と住宅地が調和した多機能複合型の都市開発が進行中。

大型商業施設
(三井アウトレットパーク木更津)



物流センター
(株式会社ドウシヤ)



レジャー施設
(木更津かんらんしゃパークキサラピア)



あなたに、ベスト・ウェイ。



東京湾アクアラインが人と人をつなぐ! オリジナルアニメ
「ありがとう20年、そしてこれからも」を今すぐCHECK!!

